

くまもとの赤

断層に顔をだした豊富な地球資源、火の山阿蘇と湧き出る清らかな水。そして人の情熱。そのすべてをぎゅっと詰め込んだ元気の源「くまもとの赤」い文化財をご紹介します。

阿蘇市・大津町・南阿蘇村・西原村の弥生時代の文化力

3月12日～4月17日 平日のみ開館 9:00～5:00
熊本県文化財資料室 熊本市南区城南町沈目 1667
☎ 0964-28-4933 九州沖縄から文化カプロジェクト / © 2010 熊本県くまモン



火の国くまもとが生んだ、
弥生時代の「赤い」道具たち！
「くまもとの赤」
ブランド。

今なお噴煙を上げる阿蘇の火口に、
八代海に浮かぶ神秘的火・不知火（しらぬい）。
火にまつわる伝承が数多く残るくまもとは、
古来より「火の国」と呼ばれてきました。
そんな火の国くまもとでは、
豊かな自然とその地形や気候を生かして、
たくさんの文化財がつくられてきました。
真っ赤に塗られた土器には、ストライプや
波模様がデザインされています。
弥生時代のくまもとからあらわれた品々は、
まさに火の国くまもとの「赤」をまとった、
大自然の芸術品たちです。
くまもとの大自然のゆたかな文化力！
元気がわく弥生時代の「くまもとの赤」を
心ゆくまで堪能ください。

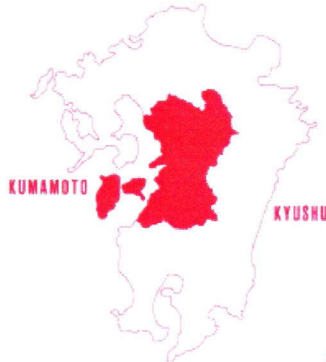


3月12日～4月17日
平日開館 9:00～5:00
熊本県文化財資料室
☎ 0964-28-4933

©2010 熊本県くまモン

それは、くまもとの文化力。くまもとの宝。
—「くまもとの赤」ブランド。

一年前の4月14日そして16日の熊本地震。
前後左右上下、震度7の目まぐるしい揺れが
2回も私たちのふるさとを襲いました。
でも、熊本地震の激震地は、新鮮な文化力に
あふれたふるさとです。
断層に顔をだした豊富な地球資源、火の山阿
蘇と湧き出る清らかな水。そして人の情熱。
そのすべてをぎゅっと詰め込んだ元気の源
弥生時代の「くまもとの赤」をお届けします。



RED BRAND of KUMAMOTO

鉢 はち
大津町 瀬田裏遺跡



つぼ
大型壺・短頸壺
南阿蘇村 南鶴遺跡



広口壺 つぼ
阿蘇市 宮山遺跡



西原村
古閑遺跡
修理された被災土器

